

バク通信

一三九号

令和二年十一月十日発行

社会福祉法人「ゼノ」少年牧場

ゆめサポート・バク

福山市神辺町東中条7301-6

TEL(084)960-2256

FAX(084)960-2258

「コロナ禍の就労支援とこれから」

就労指導員 副主任 木村 英信

新型コロナウイルスの猛威は未だ収まることなく広がり、これまでの日常が大きく様変わりしていることは、皆さんご承知のことと思います。

当事業所においても普段の活動や作業の場面で様々な影響が出ています。特に大きく影響を受けているのがジェラート部署です。新型コロナウイルスによって多くの催事・イベントが中止となったことにより販売機会の激減、売上減に直結しています。

仕出し部署も同様に各種会合・研修等の集まりが中止となり、特注弁当の減少やお問い合わせいただいた際にも感染拡大防止の為、お断りさせていただくほかなく、お断りさせていただいた皆様には申し訳なく思っております。また、こういった催事・イベントの際には利用者さんに休日出勤や時間外での作業をお願いしていましたが、それも叶わなく月々の賃金減少といった影響を与えている実情があります。

しかし、催事・イベントが中止になったからといって、売上が減少したままで良いかと言えば、当然そんなことはありません。少しでも利用者さんの作業・工賃向上に繋げる策として取り組んでいることもあります。

ジェラートでは新商品開発に加え、イベント販売に代わる収入の柱となるよう、ネットショッピングの準備も進めています。どちらも形になり次第、皆様へもご案内させていただきますので、楽しみにしててください。



仕出しでは外部で不特定多数の方に販売できるように食品表示法に対応した準備を進め販路拡大に取り組んでいます。

そして利用者の方には施設外実習の中止、作業の中での配達や買い物などの自粛をお願いしています。感染予防の為とはいえ大変窮屈な活動・作業を強いている状況に心苦しさを感じます。

このような時であってもチャレンジする気持ちを常に持ち利用者の皆さんが、一般就労を目指していきけるように、できることはないか考えながら進んでいきたいと思えます。

その中でコミュニケーションの力は就労する上でとても大切な力です。左記に挙げた挨拶を意識していくことで働く力を高めていきたいと思えます。そして、社会の中で「ありがとう」と言われる機会が増え自信に繋がられるよう基本を大切に取組んでいきたいと思えます。

挨拶の一例

「オアシス運動」聞いたことはありませんか？
オアシス運動とはあいさつ言葉の頭文字をとったもので、

- ①..おはようございます。
- ②..ありがとうございます。
- ③..失礼します。
- ④..すいません。

たかが挨拶と思われるかもしれませんが、しかし挨拶の漢字を分解すると「挨」は「心を開く」で「拶」は「近づく」という意味があるそうです。つまり挨拶は「心を開き、相手に近づく」コミュニケーションの原点ではないでしょうか。



「冬のギフトのご案内」

サービス管理責任者 松岡 肖幸

街路樹が日に日に葉を落とし、木枯らしにその葉が舞う季節となりました。ハロウィンが終わり、街はクリスマスモードになる中、アルコジャーノは冬のギフトの準備に取り掛かっています。

今回の冬ギフトには新たなラインナップが加わります。お味は「マンゴーアップル」、完熟マンゴーとリンゴをMIXした両方の味を楽しめる贅沢でフルーティなフレーバーになります。その他、季節限定で昨年S・Iサミットで最優秀賞を獲得した「みついも」、そして「ゆず」のフレーバーも登場致します。

年末の少し贅沢なご褒美に、そしてお世話になった方への贈り物にもご使用いただける品となっております。

ご用命はゆめサポート・バクまでご連絡をいただければと思います。是非、よろしくお願い致します。

2019年S1サミットでグランプリ、
最優秀賞受賞ジェラートの「みついも」です！



とても美味しく出来上がりました！
よろしくお願ひします！



2020 Winter アルコジャーノのジェラートギフト

GELATO ITALIANO
Arocogiano

2020 Winter Arocogiano Gelato Gift プレミアムギフト

8種類のジェラートからお好きな組合せでお選びいただけます。

6個入	2,400円
8個入	2,900円
12個入	3,800円

アルコジャーノお買い合わせ先
社会福祉法人「ゼノ」少年牧場 ゆめサポート・バク
広島県福山市神辺町東中条7301-6
TEL: 084-960-2256 FAX: 084-960-2258

Arocogiano Information
アルコジャーノは、専らよもぎ製法で作られています。ジェラートの美味と、お菓子の組み合わせが、お菓子の中でも特別な味わいになります。お菓子の中でも特別な味わいになります。お菓子の中でも特別な味わいになります。

「ハロウィン飾りを作ったよ！」

生活支援員 若井 将史

秋も深まり、朝夕と肌寒い日が増えて来ました。療育班では、寒さに負けまいと色んな活動をしてまいりましたが、今回は、ハロウィンの活動を報告致します。

ハロウィンと言えば、派手な飾り・コスプレ・お菓子を食べる等々ありますが、今年は療育班の部屋の中での活動としては、感染症対策を十分に施しても例年通りとはいかず、お化けは出ないし、お菓子もありません。でも、「今年しか出来ないハロウィン」を皆で楽しもう」を合言葉に、創作活動にエネルギーを注ぎ、大きなお化けのちぎり絵や、ハロウィンの形をした提灯、手形を取って作ったお化け等、新たなお化け飾りを多数作成し壁や、天井を賑やかに飾りました。

自分でお化け飾りを作り始めたにも関わらず、段々とお化けの形が出来上がってきたことに気づき怖くなってしまったSさん。Wさんは、音楽を聴きながらノリノリでちぎった折り紙を糊付けしてくれました。

このように少しでもドキドキわくわくしたり、楽しい気持ちを感じて貰えたら嬉しいですね。お化けもお菓子も我慢我慢！でしたが、来年はお化けと一緒に楽しく過ごしたいですね。

Happy Halloween

お、お化け!!
(;^ω^)



「冬支度」

生活支援員 佐藤 健一

暑い夏が終わり、夏の間活躍してくれた扇風機に感謝の気持ちを込めて、ほうきと雑巾で綺麗に掃除をしました。広い工場にある五台の扇風機を分解して羽の裏側までびっしりとこびりついた油と埃を丁寧に拭き取っていました。

そしてもう一つ。寒い工場では欠かすことのできない防寒着を干しました。しまい込んでべったんこになってしまったものを一着一着、埃を払って広げ青空の下、利用者さんと一緒に工場の軒下に干しました。



たっぷり日を浴びて
ふんわり仕上がりに！



「新しい長靴」

生活支援員 月又 光子

夏の終わり頃から、言葉の少ないTさんが自分の長靴に空いた穴や切れてしまった場所を指さしては、「もう！ダメだよお〜。」と、限界であることを伝えてくるのが増えました。土砂降りの雨の日以外は、ほぼ毎日履いて作業を支えてくれていた長靴。どの人の長靴も底がすり減り、側面には多くの傷や切れ目ができていました。購入の予定を立ててはいたのですが、忙しさにかまけて延び延びになってしまっていました。

そのうちにTさんは期待感満載の笑顔とともに、雑誌や広告に載っている「いい値段」の長靴に丸印を付けては見せてくれるようになってきました。このソフトで有効なプレッシャーを受け、せっかく新調しても期待外れになっては申し訳ないという購入予定の長靴の写真を見てもらい、慌てて買いに行きました。ほんの少しだけ前回の長靴よりグレードアップした長靴！さて、皆さんの反応はいかに！Tさんは、もちろんのこと、皆さんが嬉しそうに新しい長靴に履き替え、文字通り足取り軽く畑へ向かいました。途中何度も、立ち止まり長靴を眺めては「ながくつ！」「わしの！」と口々にうれしい気持ちを素直に出してくれました。

今秋は、かっこよくなった長靴で、より一層作業がはかどる：はずです。この長靴でたくさん収穫作業ができるよう頑張っていきたいです。



お試しラッシュも
収穫できました！

畝間に植えきれいに色付いたコキア



「今年の秋刀魚事情」

生活支援員 江草 右子

秋の味覚は栗、梨、サツマイモ、マツタケ(きのこ)、ブドウ、かぼちゃ、新米、秋サケ、カツオ、山芋、銀杏、レンコン…。柿、秋茄子は利用者さんご家庭からたくさん頂き、旬の味を楽しむことができました。食欲がたまるなく活動し始める最高の季節ですが、私にとって主役の秋刀魚は今年春頃から価格高騰が続いていました。

過去最低の漁獲量だった昨年をさらに下回るのではないかと。高級魚秋刀魚がいよいよ本当になり、私たちの口には入らないのでは・・・と噂され、新聞にも壊滅的不漁などの言葉が並ぶ日々。秋刀魚好きの私は、寂しい気持ちでいっぱいでした。しかし十月に入り入荷水準回復、サンマ漁やっとなり、食卓に並ぶ日も近いかもと報じられるようになり、実際にスーパーに行くとなんとなく価格が下がっていき状態になってきました。バクのお弁当メニューから秋刀魚が消えてしまう心配もなくなり一安心です。

秋刀魚不漁の原因の一つともいわれている地球温暖化が生活に直結しているのを感じながら、脂ののったサンマの塩焼きをカボスとたっぷりの大根おろしで感謝していただきたいと思えます！



利用者さんご家庭から、
たくさんの柿や旬の野菜を
頂きました！ありがとうございました！！



自治会 ハロウィン写真館

三密を避け、時間を守って
出現したお化けたち！！



避難訓練

十月一日、バク内調理場から出火したとの想定で訓練を行いました。事前告知無しでしたが、皆さん落ち着いて避難できました。



無事に
全員集合！



感染症の勉強会

十月十七日、自治会活動の中で、感染症の勉強会を行いました。紙芝居での説明やクイズもあり、たくさん手が上がり楽しく学ぶことができました。



皆、真剣！



これからの予定

11月28日(土) 土曜開所

12月19日(土) 餅つき大会

(今年は新型コロナウイルス対策を講じ、利用者さんと職員のみでの縮小開催とさせていただきます。ご理解のほどよろしくお願いいたします。)

